

放課後等デイサービス自己点検表(事業所)

令和3年3月5日

児童デイサービスやまざくら

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	回答
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3		<ul style="list-style-type: none"> ・定員 10 人で高学年が多くなると狭く感じる。 ・音楽療法など、活動に合わせて公共施設を利用しているので、適切だとは思っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の内容によってプラザイーストなどの公共施設等を利用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・単に子どもの二人数に比例してだと足りないと感じることもある。 ・活動内容によっては足りないと思うときがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの特性と活動内容を考慮しながら、人員配置を行っていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・古い建物ということもあってなかなか難しい。 ・まったくされていない。 ・されていない。今後対応が必要になったときにやる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害児の利用はないので、もし利用があった際に改善していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によ	8				

		りアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか					
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1			・ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		6	・外部評価を受けていない。	・現在、保護者と職員の二者評価のため、今後外部評価も行えるようにしていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8				
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1			・アセスメントシートの活用が不十分のため、今後徹底していきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	1	・細やかにまではいかないが、長期休暇中は子どもたちが楽しめるように考えている。 ・課題はあるが、細やかな支援に繋がっていない。	・活動内容によっては、一人一人細かい支援が行き届いていないので、今後ミーティングの際に、細かく話し合えるようにしていきます。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	・振り返りは当日ではなく、翌開所日に行っている。	・活動前に、ミーティングで前日の振り返りを行い、全員が意見を出し合える場を設けています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	・記録はつけていて、支援の検証や改善に努力はしている。	・支援の記録の取り方の研修を行っています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8			
関係機関や保護者と	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を	2	5	・薬の服用はあるものの重篤な子どもはいない。	・医療的ケア児の受け入れを行っていません。

の 連 携		整えているか				・医療機関は認識しているが、主治医とは連絡体制は整っていない。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7				
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	4	・今後可能な交流を検討したい。 ・交流していない。 ・特別な交流はないが、公園等では遊ぶことがある。	・児童館を利用することがあったが、今年度をできなかったため、来年度は、児童館の利用頻度を増やしていきたい。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	2	・以前、話はあったが、実行されていない。 ・口頭で伝えることはあるが、トレーニングにはなっていない。	・ペアレント・トレーニングの検討はしているが、準備ができていない。
保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等	8				

護 者 へ の 説 明 責 任 等		について丁寧な説明を行っているか					
	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8				
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2		・保護者会を開催したことはあるが、十分とは思えない。 ・開催はしているが、頻度は少ないと感じる。	・年2回の保護者会は行うようにしているが、今年度はできなかったもので、来年度は開催できるようにしていきたい。 ・保護者同士の交流の場も作っていきたい。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8				
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8				
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	5	・コロナでなかなかできない。 ・住民を招待したことはない。	・地域住民を招待することはなかった。今後検討していきたい。
非 常 時 等 の	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8				
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8				

対 応		か					
	⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8				
	⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5		2	・身体拘束を行う事業所ではない。	・身体拘束は行はない。
	⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4		・アレルギーのある子どもについては、保護者より聞き取りをしている。	・食物アレルギーの子はいませんが、てんかんなどで、内服や処置等が必要な際には、指示書の提出をお願いしている。
	⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1			